

# 彼方「かなた」

校長通信  
H24.12.4  
Vol.34

## 「振り返りと見直し」

十一月の経営の重点は、「T&E（試行錯誤）」

した。以下の七項目について取り組みましたが、どうでしたか？不十分なものは、直ぐにやり直しです。

○「スマールステップで自己肯定感を高める」…全校で推進できましたでしょうか？

○「共生の学び合い」…学力向上を目指した授業改善が継続できたでしょうか？

○「黙想と写本」…目的を明らかにし、全員が全部のマスを書き込む工夫をしてきましたでしょうか？

○「笑顔の挨拶」…自分から挨拶できましたでしょうか？

○「感動の歌声」…一学期以上の感動が得られたでしょうか？

○「継続の家庭学習」…三十分以上の一人稽古（一人でやる家庭学習）はできましたでしょうか？

○「充実の自治活動」…生活改善や行事運営を生徒の手で進められたでしょうか？

## 「十二月の経営の重点」「振り返りと見直し」

今月は、評価の月です。これまで取り組んできた様々な教育活動を振り返り、何が有効で、何が改善すべきかを見定めていかなければなりません。十一月の振り返りも含め、年度末を見通したときの教室はこれでもいいのか？学級目標や学年目標、学校教育目標にどれぐらい迫れているのか？学力向上を目指

した授業改善はなされているのか？家庭学習の時間は確保されたのか？校内の生活ルールを学級・学年の一員として守られているか？学級・学年での役割を果たしているか？部活動の活動状況は改善されているか？長欠対策は進んでいるか？清掃活動は周囲を感激させるものになっているか？道徳は充実しているか？朝の会・帰りの会の運営はできているか？

残菜ゼロ運動はできているか？学校ボランティアさんへの感謝は伝わっているか？下駄箱やトイレはきれいに保たれているか？教育課程はこれによいのか？各行事の運営は？生徒会活動・委員会活動・部会活動は？…振り返る材料はいくらでもあります。

今年度のグランドデザインの3つの重点目標を中心に字面ではない指標となる評価を出し、3学期から具体的に取り組む改善策をプランニングしなければなりません。師走ではありますが、落ち着いた中で振り返りができるように、子どもたちに寄り添った指導を心がけ、チーム対応したいと思います。

○ **継続すべきものを明確にする。**

○ **問題点を明確にし、行動可能な目標を設定する。**

○ **必ず試行する。**

○ **学校評価の実施**…内部評価アンケートを工夫し、成果と課題を明確にします。

・調査項目を見直します。（評価しやすい、成果と課題がわかりやすい、集計・公表しやすいものに）

・授業評価を実施します。各教科で授業評価を行い、

課題と改善案を共有します。

・成果や課題を可視化します。

○ **目標申告の進捗状況面接の実施**…湖北中職員としての成果と課題を個々に振り返り、三学期の具体的な取り組みを考えます。

・分掌上の成果と課題、3学期の取り組み、次年度の課題と方向性について確認します。

○平成二十五年教育課程の検討会開催…次年度検討すべき内容を各担当より具体的に提案し、検討します。

・学校重点目標、校内研究、学校行事、時間割、総合学習、生徒会活動等、教育課程の見直しと改善策をプランニングし、必要によっては、三学期に検証

・学校教育目標を具現化するための教育課程づくりを進めます。

○ **教科・学級・部活動の振り返り**…生徒の所属や活動場面での振り返りの時間を確保し、次のステップにつなぎます！

・3学期につながる行動可能な目標を設定できるように指導します。

・所属する集団や活動場面での振り返りを確実に実施し、保護者のみなさんとの連携も図ります。

反省が言葉だけに終わらないように、問題点を共有し、行動可能な目標を設定しながら、改善のための確実な試行を心がけます。

○ **「問題解決」が主体ではなく、「創造」が主体の思考で行動目標や行動計画を作成したいと思えます。**